
INFECTIOUS DISEASES WEEKLY REPORT

TOKYO IDWR

東京都感染症情報センター

東京都感染症週報

2009年第20週
(5月11日～5月17日)

- * 2009年5月20日現在の情報により作成しています。
最新のデータは「Web版感染症発生動向」をご覧ください。
<http://survey.tokyo-eiken.go.jp/>
- * オセルタミビル(タミフル)耐性ウイルス株の検出状況を
15頁に掲載しています。

平成21(2009)年5月21日発行

編集・発行

東京都健康安全研究センター疫学情報室

電話：03-3363-3213(直通)

FAX：03-5332-7365

e-mail：idsc@tokyo-eiken.go.jp

全数把握対象疾患 報告数 2009年20週

分類	対象疾患	東京都(保健所受理週)				年累計	全国(診断週)	
		17週	18週	19週	20週		20週	年累計
一類	エボラ出血熱							
	クリミア・コンゴ出血熱							
	痘そう							
	南米出血熱							
	ベスト							
	マールブルグ病							
	ラッサ熱							
二類	急性灰白髄炎							
	結核	84	90	28	72	1441	334	9241
	ジフテリア							
	重症急性呼吸器症候群 *1							
	鳥インフルエンザ (H5N1)							
三類	コレラ							2
	細菌性赤痢	1	1		1	13	2	69
	腸管出血性大腸菌感染症	3	1		3	23	42	378
	腸チフス	1				7	1	13
	パラチフス	1				3		6
四類	E型肝炎					3		16
	ウエストナイル熱							
	A型肝炎		1		1	5	2	37
	エキノкокクス症					1		9
	黄熱							
	オウム病				1	1	1	4
	オムスク出血熱							
	回帰熱							
	キャサヌル森林病							
	Q熱							1
	狂犬病							
	コクシジオイデス症					1		1
	サル痘							
	腎症候性出血熱							
	西部ウマ脳炎							
	ダニ媒介脳炎							
	炭疽							
	つつが虫病					2	6	57
	デング熱		1			8		26
	東部ウマ脳炎							
	鳥インフルエンザ (H5N1を除く)							
	ニパウイルス感染症							
	日本紅斑熱						2	8
	日本脳炎							
	発しんチフス							
	ハンタウイルス肺症候群							
	Bウイルス病							
	鼻疽							
	ブルセラ症							1
	ベネズエラウマ脳炎							
	ヘンドラウイルス感染症							
	ボツリヌス症							
	マラリア			1		12	1	23
野兔病								
ライム病								
リッサウイルス感染症								
リフトバレー熱								
類鼻疽								
レジオネラ症	2				21	6	213	
レプトスピラ症							2	
ロッキー山紅斑熱								

分類	対象疾患	東京都(保健所受理週)				年累計	全国(診断週)	
		17週	18週	19週	20週		20週	年累計
五類 (全数届出)	アメーバ赤痢	4	2	1	4	54	11	317
	ウイルス性肝炎 (A型・E型を除く)	1		1		18	1	79
	急性脳炎 *2					9	3	91
	クリプトスポリジウム症					1		2
	クロイツフェルト・ヤコブ病		1		1	8	1	39
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	1				5	1	47
	後天性免疫不全症候群	6	5	2	4	173	11	530
	ジアルジア症	1				14	1	32
	髄膜炎菌性髄膜炎							7
	先天性風しん症候群							
	梅毒	5	4	1	1	81	11	261
	破傷風	1			1	3	2	26
	バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症							
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	1	1			4		33
	風しん	1				4	2	72
麻しん	2	5	2	4	44	19	341	
新型※	新型インフルエンザ ※2 ※3						26	30
2009/5/20計								

*1 病原体がコロナウイルス属SARSコロナウイルスであるものに限る。

*2 ウエストナイル脳炎、西部ウマ脳炎、ダニ媒介性脳炎、東部ウマ脳炎、日本脳炎、ベネズエラウマ脳炎及びリフトバレー熱を除く。

※新型インフルエンザ等感染症 ※2 2009年4月28日に指定された。確定症例数を掲載する。

※3全国集計は中央感染症情報センターの公表値で検疫対象者を含む。

(全数把握対象疾患のコメント)

〈二類感染症〉

結核 72件 肺結核48件、その他の結核5件、肺結核及びその他の結核3件、無症状病原体保有者14件、疑似症患者2件で、推定感染地は国内71件、ネパール1件、年齢は10歳未満1件、10歳代1件、20歳代10件、30歳代10件、40歳代7件、50歳代7件、60歳代14件、70歳代10件、80歳代11件、90歳代1件であった。

〈三類感染症〉

細菌性赤痢 1件 患者で、菌種はソンネである。推定感染地はパキスタン、感染経路はその他(不明)であった。

腸管出血性大腸菌感染症 3件 患者3件で、血清型・毒素型はO26(VT1)1件、O126(VT1)1件、血清型不明(VT1VT2)1件、年齢は10歳代1件、20歳代2件であった。

〈四類感染症〉

A型肝炎 1件 推定感染地は国内、推定感染経路は飲食物による経口感染であった。

オウム病 1件 推定感染地は国内、鳥類(インコ)からの感染が疑われている。

〈五類感染症〉

アメーバ赤痢 4件 腸管アメーバ症3件、腸管外アメーバ症1件で、推定感染地は全て国内、推定感染経路は飲食物による経口感染1件、性的接触(異性間)1件、その他(不明)2件であった。

クロイツフェルト・ヤコブ病 1件 古典型CJDで、50歳代であった。

後天性免疫不全症候群 4件 無症候キャリア2件、AIDS1件、その他1件で、年齢は20歳代1件、30歳代1件、40歳代2件。推定感染地は国内3件、不明1件、推定感染経路は全て性的接触(同性間)であった。

梅毒 1件 無症候で、推定感染地は国内、感染経路はその他(不明)であった。

破傷風 1件 患者は20歳代で、創傷(犬咬傷)からの感染が疑われている。

麻しん 4件 麻しん3件(検査診断例2件、臨床診断例1件)、修飾麻しん(検査診断例)1件で、年齢は10歳未満3件、50歳代1件。麻しん含有ワクチン接種歴は無し1件、1回1件、2回1件、不明1件であった。

〈新型インフルエンザ等感染症〉

新型インフルエンザ等感染症の届け出はなかった。

※第18週該当分として、五類 梅毒1件(早期顕症梅毒 I 期、性的接触)の追加報告があった。

定点把握対象疾患 報告数 2009年20週

定点種別	対象疾患	2009年					報告医療機関数	定点医療機関数
		17週	18週	19週	20週 (定点当たり)			
小児科	RSウイルス感染症	6	0	4	8	0.05	148	150
	咽頭結膜熱	41	32	24	45	0.30		
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	296	277	149	281	1.90		
	感染性胃腸炎	976	1,016	672	867	5.86		
	水痘	150	133	162	174	1.18		
	手足口病	9	12	10	20	0.14		
	伝染性紅斑	25	36	22	45	0.30		
	突発性発しん	104	99	58	90	0.61		
	百日咳	2	5	1	1	0.01		
	ヘルパンギーナ	9	6	3	9	0.06		
	流行性耳下腺炎	96	106	93	143	0.97		
	不明発しん症 (注1)	11	7	7	13	0.09		
MCLS(川崎病) (注1)	1	1	0	1	0.01			
インフルエンザ	インフルエンザ (注2)	609	474	175	127	0.44	287	290
眼科	急性出血性結膜炎	2	3	1	2	0.05	39	39
	流行性角結膜炎	12	16	14	12	0.31		
基幹	細菌性髄膜炎 (注3)	2	1	0	0	0.00	24	24
	無菌性髄膜炎	1	9	1	0	0.00		
	マイコプラズマ肺炎	6	4	4	8	0.33		
	クラミジア肺炎(オウム病を除く)	0	0	0	0	0.00		

2009/5/20集計

(注1) 不明発しん症、MCLS(川崎病)は東京都が独自に指定する疾患である。

(注2) 鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症を除く。

(注3) 髄膜炎菌性髄膜炎を除く。

風しん、麻しん、成人麻しんは2008年第1週より全数把握対象疾患に変更。

(定点把握対象疾患のコメント)

- ・流行性耳下腺炎の定点当たり報告数は増加した。今年に入ってから過去5年平均と比較して高いレベルで推移している。
- ・インフルエンザの定点当たり報告数は9週連続して減少した。しかし過去5年平均の同時期と比較して依然として高いレベルで推移しており、引き続き注意が必要である。

(定点医療機関からのコメント)

みなと保健所管内定点医療機関

- ・感染性胃腸炎:33名中、ロタウイルス4名。

新宿区保健所管内定点医療機関

- ・アデノウイルス感染症:アデノウイルス感染症がはやっています。

多摩府中保健所管内定点医療機関

- ・スペインから帰国後8日目、39.5℃の発熱の方が来院されましたが、インフルエンザではありませんでした。

定点把握対象疾患 報告数【年齢階級別】 2009年20週

定点種別	小児科									
	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	ヘルパンギーナ
～5か月	2			9	5			1		
～11か月	2	3	1	81	13	2		41		1
1歳	3	12	18	119	35	8	4	39		2
2歳	1	6	14	86	31	4	6	6		1
3歳		10	24	75	26	2	2	1		
4歳		3	46	83	23	1	5	1		1
5歳		3	45	69	15		14			
6歳		2	29	51	11		3			1
7歳		1	23	28	5	1	3		1	
8歳		3	15	37	3	1	4			
9歳			14	34	2		2			
10～14歳			28	84	3	1	2			1
15～19歳			2	17	1			1		
20～29歳		2	22	94	1					2
30～39歳										
40～49歳										
50～59歳										
60～69歳										
70～79歳										
80歳以上										
合計	8	45	281	867	174	20	45	90	1	9
先週比	4	21	132	195	12	10	23	32		6

注:小児科定点把握対象疾患の「20～29歳」は「20歳以上」と読み替える。
眼科定点把握対象疾患のうち、「70～79歳」は「70歳以上」と読み替える。

定点種別	小児科			インフルエンザ	眼科	
	流行性耳下腺炎	不明発しん症	MCLS(川崎病)	インフルエンザ	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎
～5か月						
～11か月		3		3		
1歳	2	4		4		
2歳	9	1	1	2		
3歳	25	3		6		
4歳	29			5		
5歳	21			6		
6歳	15			6		
7歳	18			6		
8歳	8			4		
9歳	6			11		
10～14歳	7	1		28		
15～19歳				14		
20～29歳	3	1		12		3
30～39歳				8	1	4
40～49歳				8		2
50～59歳				3		2
60～69歳				1	1	
70～79歳						1
80歳以上						
合計	143	13	1	127	2	12
先週比	50	6	1	-48	1	-2

注:小児科定点把握対象疾患の「20～29歳」は「20歳以上」と読み替える。
眼科定点把握対象疾患のうち、「70～79歳」は「70歳以上」と読み替える。

全数把握対象疾患 (風しん、麻しん)報告数 【年齢階級別】 2009年20週

	風しん	麻しん
0歳		1
1歳		
2歳		
3歳		
4歳		1
5歳		
6歳		
7歳		
8歳		
9歳		1
10～14歳		
15～19歳		
20～29歳		
30～39歳		
40～49歳		
50～59歳		1
60～69歳		
70～79歳		
80歳以上		
合計		4

定点把握対象疾患 報告数【保健所別】 2009年20週

定点種別	小児科									
	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	ヘルパンギーナ
千代田				3	3					
中央区		1	14	12	1			1		
みなと	2	12	2	43	1		3	2		
新宿区			11	24	3	1	1	2		2
文京			1	2	3	1	2			
台東		2	5	35	2		2	2		
墨田区			4	16	3		1	2		
江東区		1	12	40	11	4	1	6		1
品川区		3	11	52	4	1	7	5		
目黒区		1	3	8	6			3		
大田区	1	7	13	80	19	3		7		1
世田谷			9	44	5		12			
渋谷区			2	11	4			4		
中野区			12	34				2		
杉並			7	29	7			3		
池袋	1	1		15	8	1		1		
北区			1	17			1	3		
荒川区			5	18	1					
板橋区			1	20	4	2	2	2		
練馬区			5	14	6		4	3		
足立		1	8	14	2			1		
葛飾区			6	13	7			3		
江戸川		10	19	22	4	3		7		
八王子市		5	33	73	22	1	2	7		
西多摩			5	23	2			1		
南多摩	4		12	18	5	1		4		2
町田		1	36	74	16	2	6	4		1
多摩立川			6	31	6				1	
多摩府中			6	35	7			9		
多摩小平			32	47	12		1	6		2
島しょ										
東京都合計	8	45	281	867	174	20	45	90	1	9

全数把握対象疾患
(風しん、麻しん)報告数

【保健所別】 2009年20週

定点種別	小児科			インフルエンザ	眼科	
	流行性 耳下腺炎	不明 発しん症	MCLS (川崎病)	インフルエ ンザ	急性出血 性結膜炎	流行性 角結膜炎
千代田	2					
中央区				3		1
みなと	1			14		
新宿区				1	1	2
文京				2		1
台東	2			1		
墨田区	1			2		
江東区	4			1		
品川区				2		
目黒区	1	1		2		
大田区	2			8		
世田谷	3			13		
渋谷区						
中野区	3			2		
杉並	5			2		
池袋				7		
北区	3	2		2		
荒川区		2		2		1
板橋区	2			1		2
練馬区	6			3		1
足立	2			6	1	
葛飾区	2	1		3		1
江戸川	10		1	13		1
八王子市	31	1		6		
西多摩	15			2		
南多摩	3					
町田	35	4		4		
多摩立川	4			3		
多摩府中	3	1		5		
多摩小平	3	1		10		2
島しょ				7		

東京都合計	143	13	1	127	2	12
-------	-----	----	---	-----	---	----

	風しん	麻しん
千代田		
中央区		1
みなと		
新宿区		
文京		
台東		
墨田区		
江東区		
品川区		1
目黒区		
大田区		
世田谷		
渋谷区		
中野区		
杉並		
池袋		1
北区		
荒川区		
板橋区		
練馬区		
足立		
葛飾区		
江戸川		
八王子市		
西多摩		
南多摩		
町田		
多摩立川		1
多摩府中		
多摩小平		
島しょ		

東京都合計		4
-------	--	---

定点把握対象疾患 報告数【保健所別・定点当たり】 2009年20週

定点種別	小児科									
	RS ウイルス 感染症	咽頭 結膜熱	A群溶血性 レンサ球菌 咽頭炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性 紅斑	突発性 発しん	百日咳	ヘルパン ギーナ
千代田				0.75	0.75					
中央区		0.33	4.67	4.00	0.33			0.33		
みなと	0.33	2.00	0.33	7.17	0.17		0.50	0.33		
新宿区			1.83	4.00	0.50	0.17	0.17	0.33		0.33
文京			0.33	0.67	1.00	0.33	0.67			
台東		0.67	1.67	11.67	0.67		0.67	0.67		
墨田区			1.33	5.33	1.00		0.33	0.67		
江東区		0.25	3.00	10.00	2.75	1.00	0.25	1.50		0.25
品川区		0.50	1.83	8.67	0.67	0.17	1.17	0.83		
目黒区		0.33	1.00	2.67	2.00			1.00		
大田区	0.11	0.78	1.44	8.89	2.11	0.33		0.78		0.11
世田谷			1.29	6.29	0.71		1.71			
渋谷区			0.50	2.75	1.00			1.00		
中野区			2.00	5.67				0.33		
杉並			1.17	4.83	1.17			0.50		
池袋	0.25	0.25		3.75	2.00	0.25		0.25		
北区			0.25	4.25			0.25	0.75		
荒川区			2.50	9.00	0.50					
板橋区			0.17	3.33	0.67	0.33	0.33	0.33		
練馬区			1.00	2.80	1.20		0.80	0.60		
足立		0.20	1.60	2.80	0.40			0.20		
葛飾区			1.50	3.25	1.75			0.75		
江戸川		2.00	3.80	4.40	0.80	0.60		1.40		
八王子市		1.25	8.25	18.25	5.50	0.25	0.50	1.75		
西多摩										
南多摩	1.00		3.00	4.50	1.25	0.25		1.00		0.50
町田		0.25	9.00	18.50	4.00	0.50	1.50	1.00		0.25
多摩立川			1.00	5.17	1.00				0.17	
多摩府中			0.60	3.50	0.70			0.90		
多摩小平			5.33	7.83	2.00		0.17	1.00		0.33
島しょ										

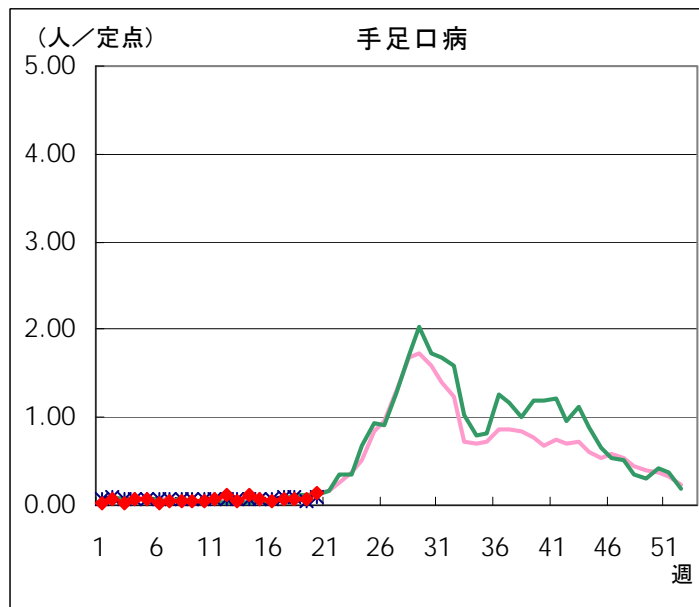
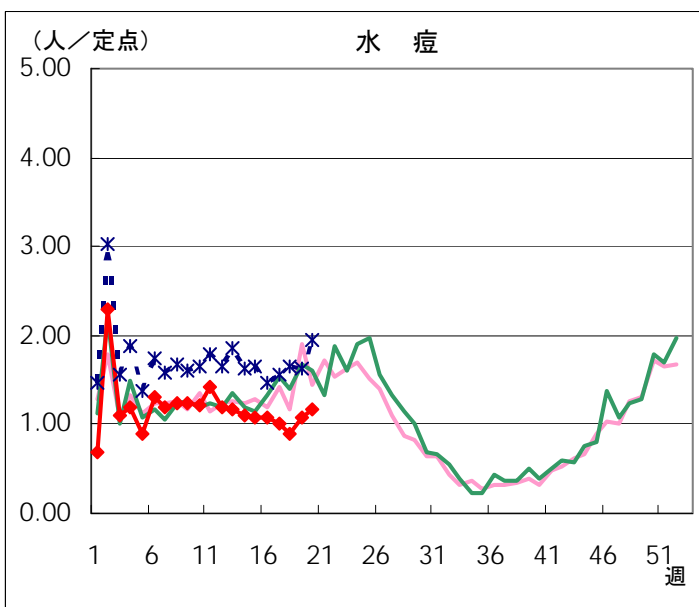
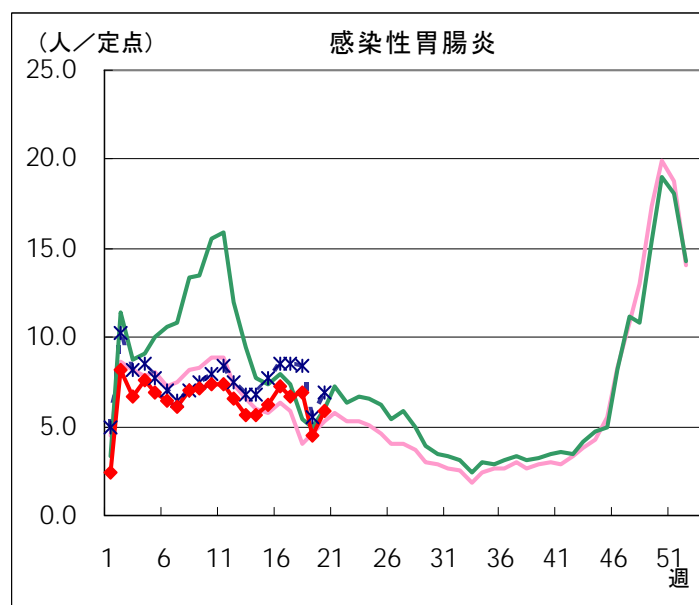
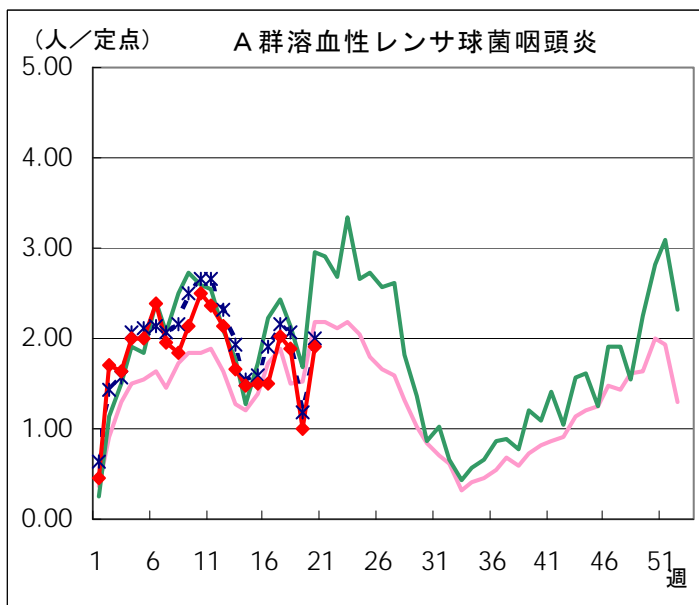
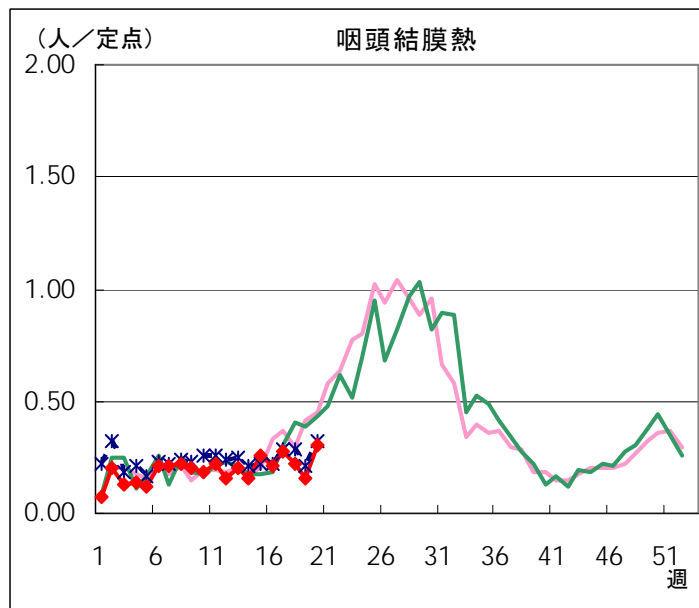
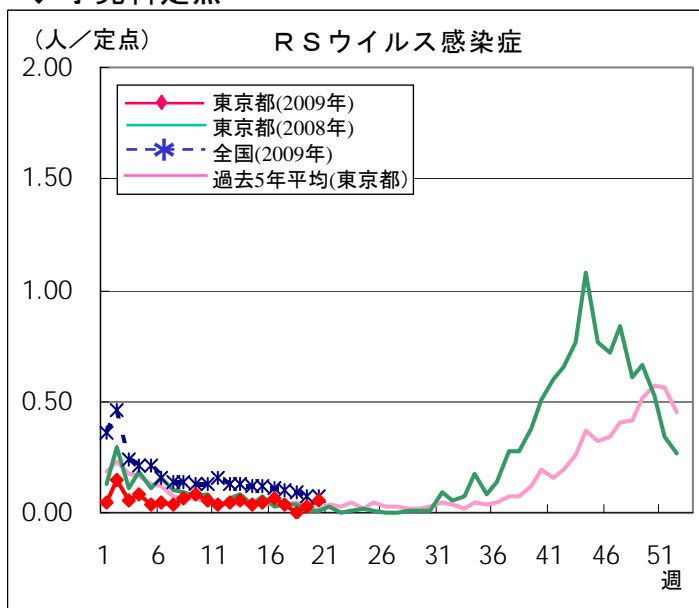
東京都	0.05	0.30	1.90	5.86	1.18	0.14	0.30	0.61	0.01	0.06
-----	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------

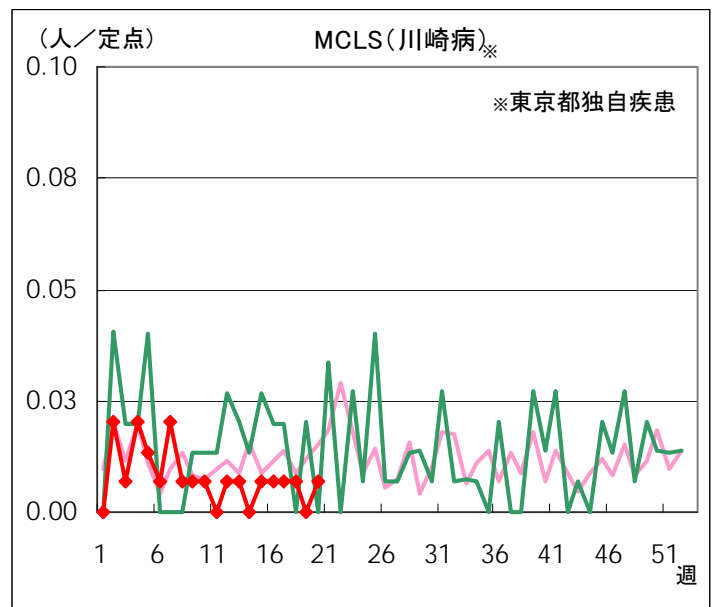
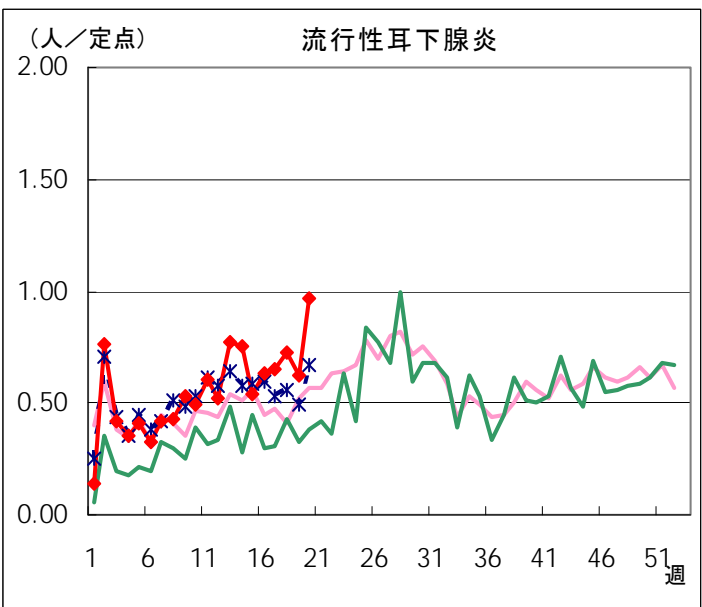
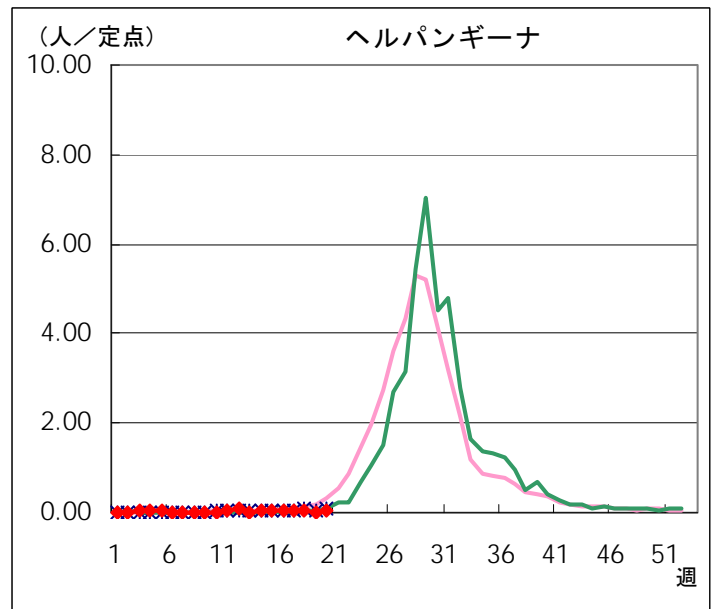
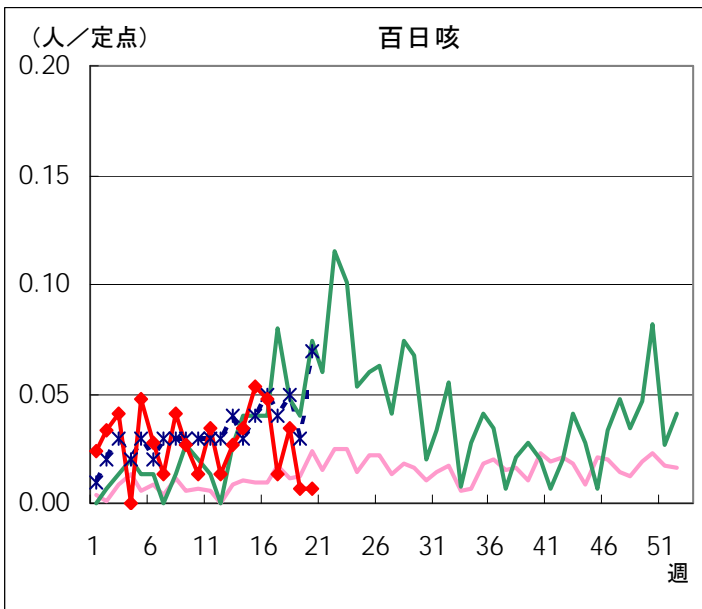
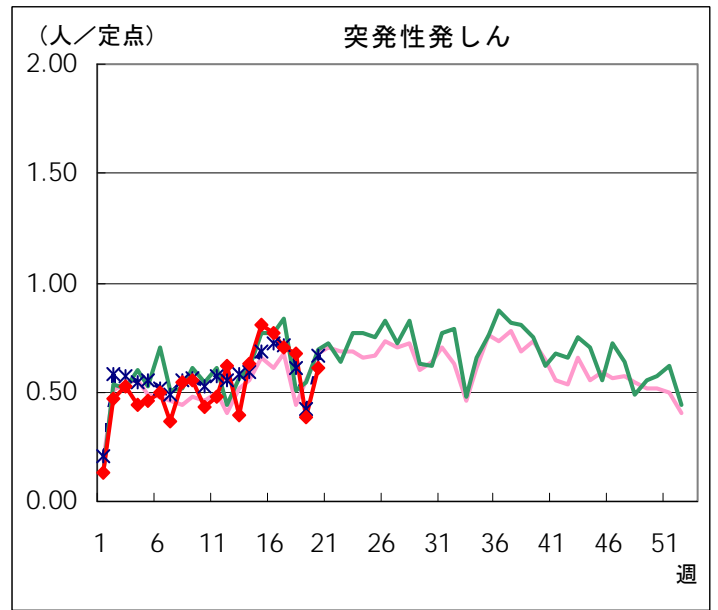
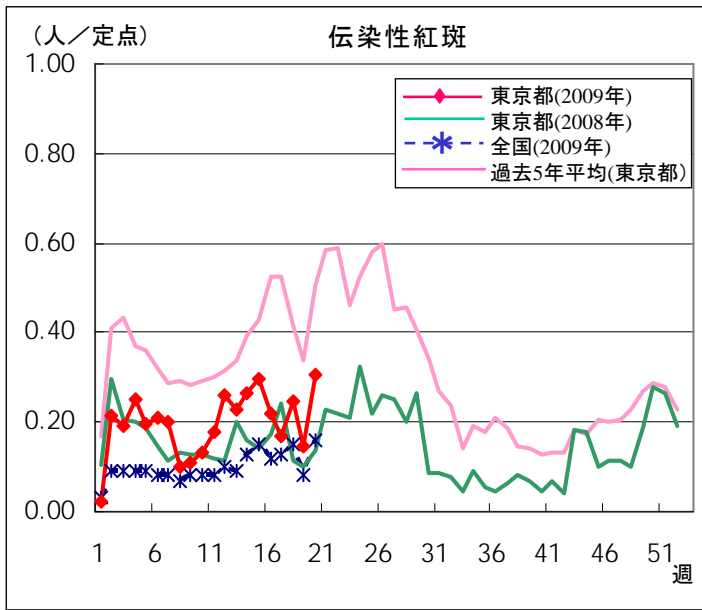
定点種別	小児科			インフルエンザ	眼科	
	流行性 耳下腺炎	不明 発しん症	MCLS (川崎病)	インフルエ ンザ	急性出血 性結膜炎	流行性 角結膜炎
千代田	0.50					
中央区				0.75		1.00
みなと	0.17			1.75		
新宿区				0.11	0.50	1.00
文京				0.40		1.00
台東	0.67			0.20		
墨田区	0.33			0.33		
江東区	1.00			0.11		
品川区				0.20		
目黒区	0.33	0.33		0.33		
大田区	0.22			0.50		
世田谷	0.43			0.87		
渋谷区						
中野区	0.50			0.22		
杉並	0.83			0.17		
池袋				1.17		
北区	0.75	0.50		0.25		
荒川区		1.00		0.50		1.00
板橋区	0.33			0.08		1.00
練馬区	1.20			0.25		0.50
足立	0.40			0.50	0.50	
葛飾区	0.50	0.25		0.33		1.00
江戸川	2.00		0.20	1.08		0.50
八王子市	7.75	0.25		0.60		
西多摩				0.22		
南多摩	0.75					
町田	8.75	1.00		0.44		
多摩立川	0.67			0.23		
多摩府中	0.30	0.10		0.24		
多摩小平	0.50	0.17		0.71		1.00
島しょ				3.50		

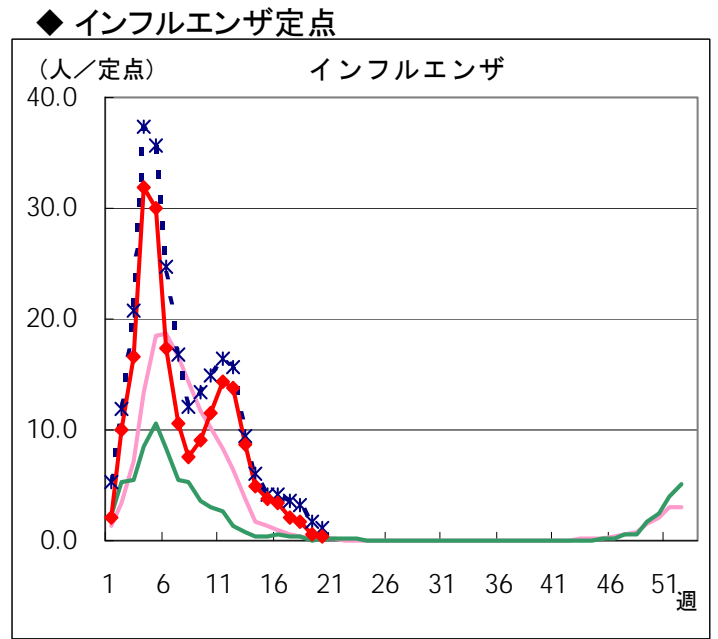
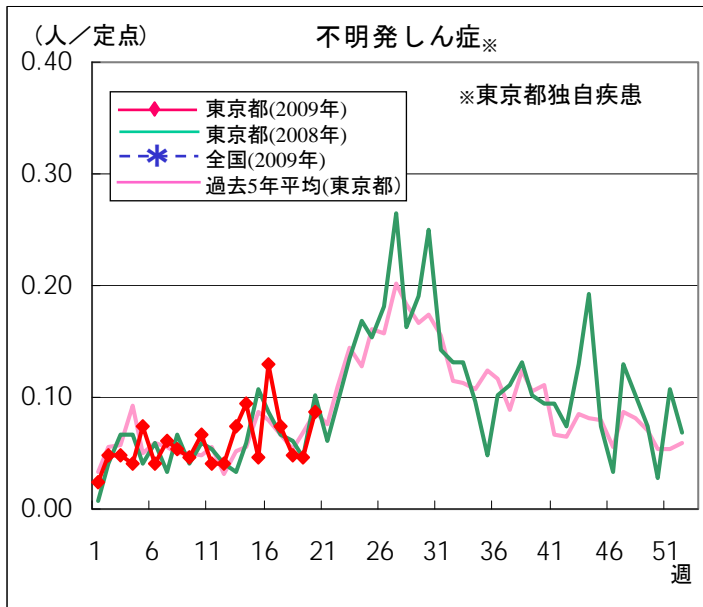
東京都	0.97	0.09	0.01	0.44	0.05	0.31
-----	------	------	------	------	------	------

定点把握対象疾患 報告数【週別発生状況】 2009年20週現在

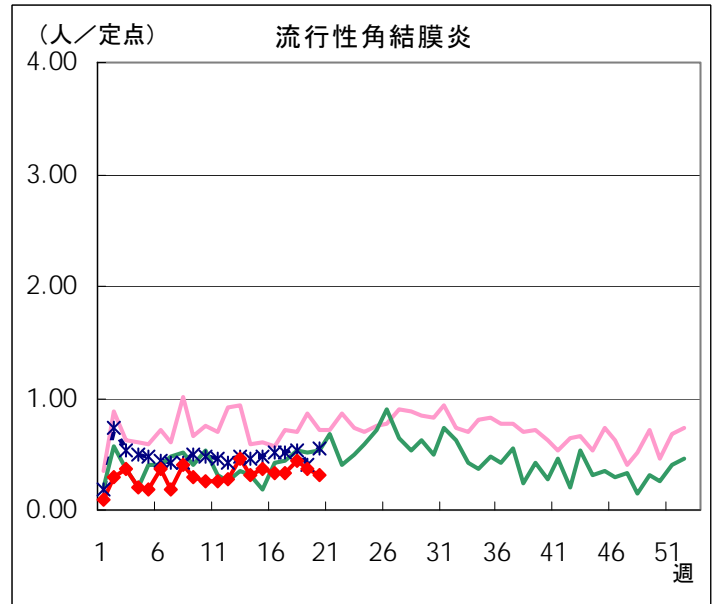
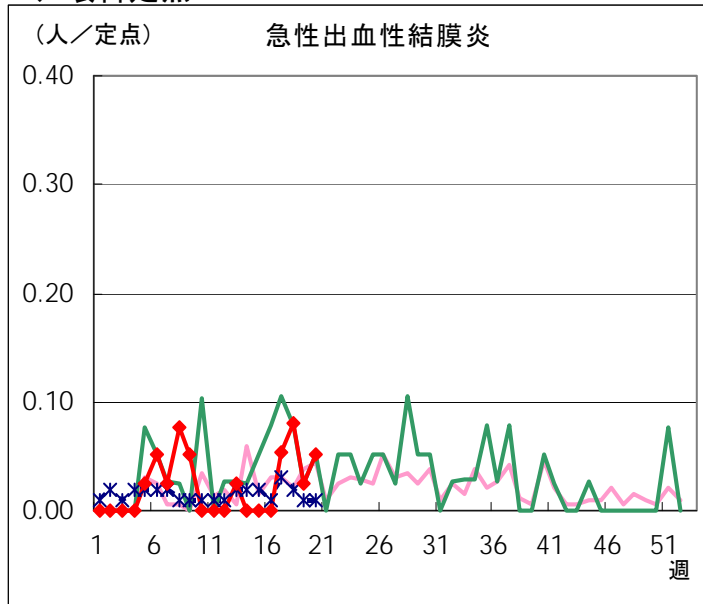
◆ 小児科定点



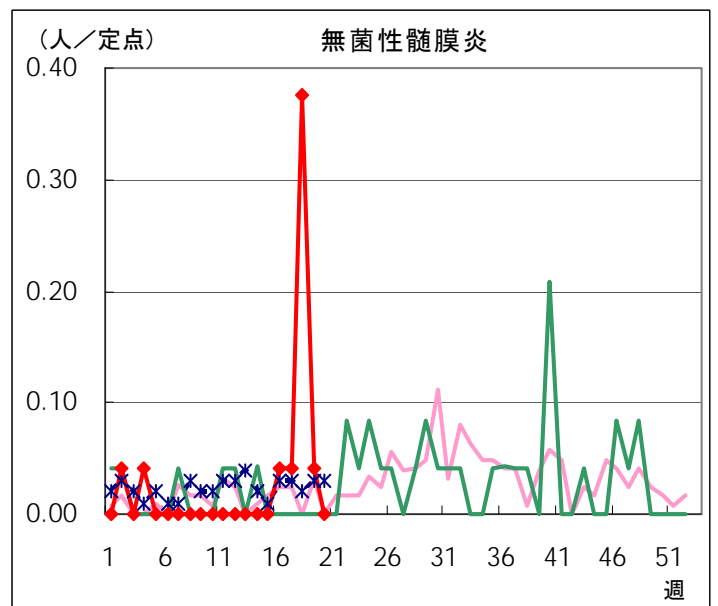
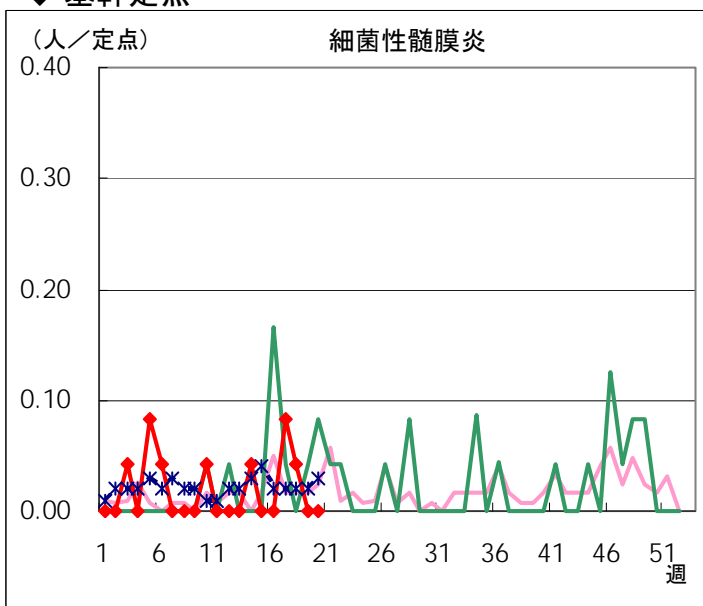


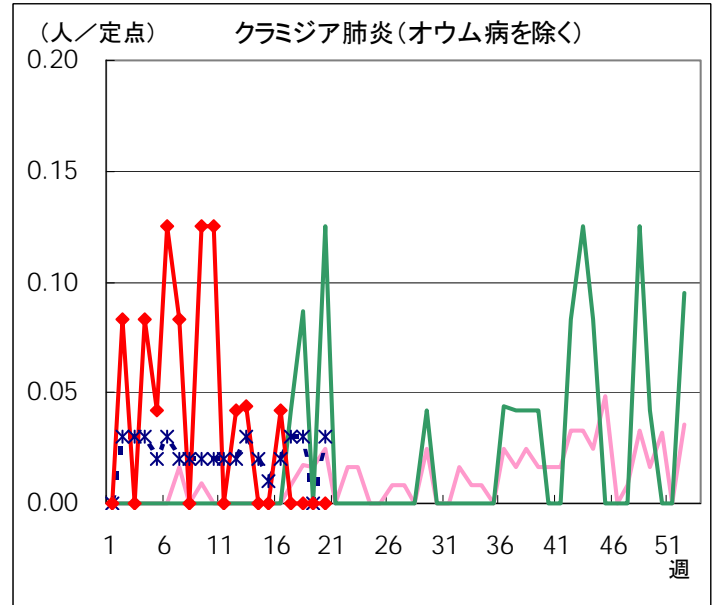
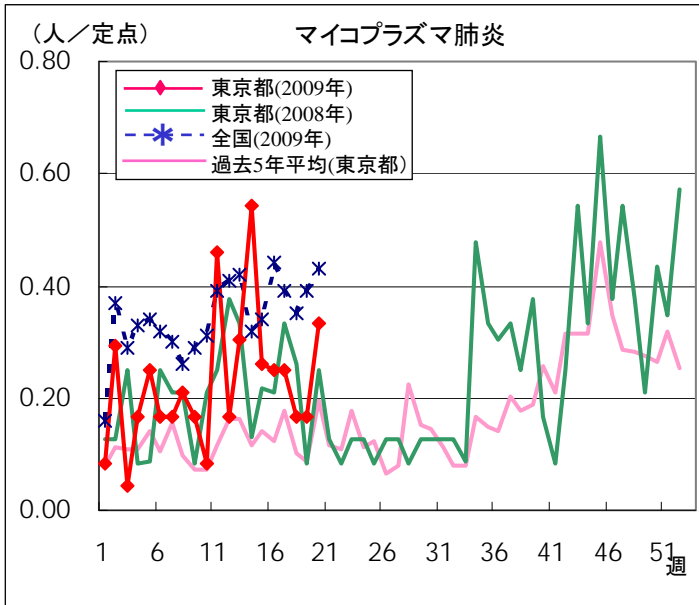


◆ 眼科定点

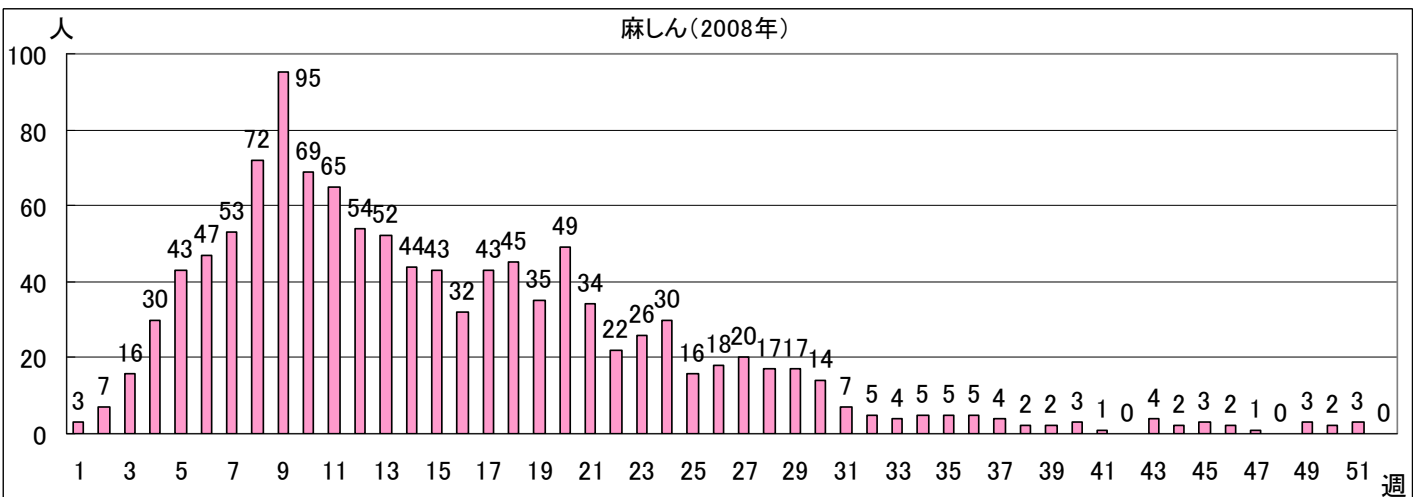
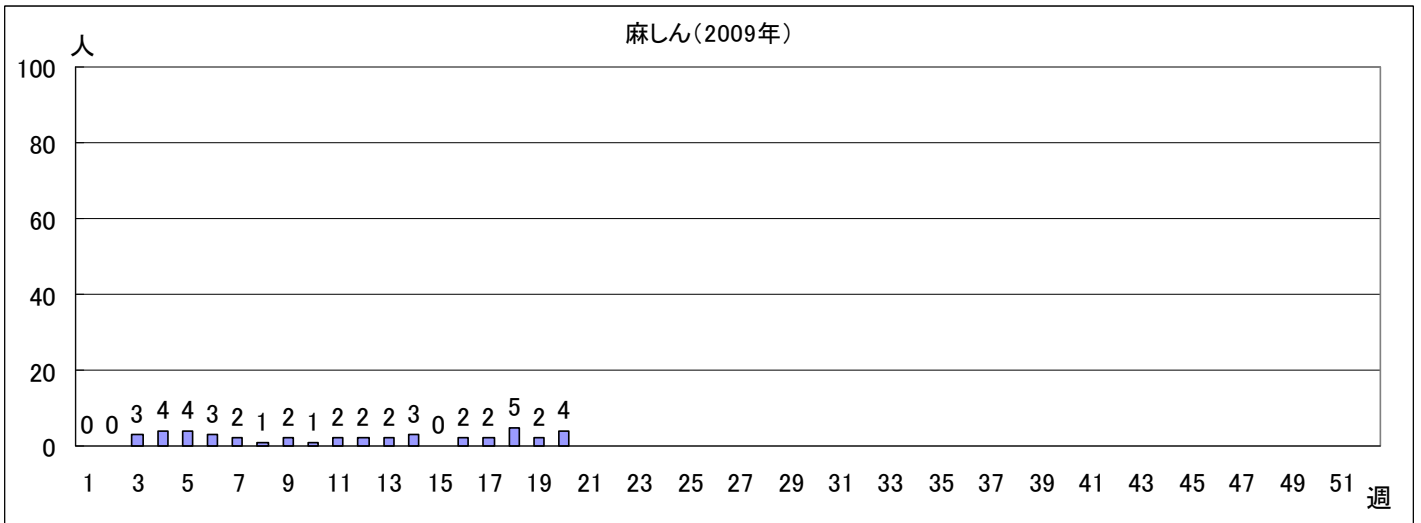


◆ 基幹定点





全数把握対象疾患 報告数【週別保健所受理状況】 2009年20週現在



病原体検査情報

◇定点(病原体)医療機関からの搬入検体

*原則として検体採取日の順に掲載しています。

検体採取日	臨床診断名	患者年齢	検査試料	検出病原体	検査法
3/12	溶連菌感染症	6	菌株(咽頭由来)	<i>S.pyogenes</i> (T型別不能)	血清型
4/9	溶連菌感染症	7	菌株(咽頭由来)	<i>S.pyogenes</i> (T-25型)	
4/13	溶連菌感染症	10	菌株(咽頭由来)	<i>S.pyogenes</i> (T-25型)	
4/14	溶連菌感染症	5	咽頭拭い液	<i>S.pyogenes</i> (T-13型)	分離同定 血清型
4/23	不明発しん症	2	咽頭拭い液	アデノウイルス	遺伝子
4/24	突発性発しん	9M	咽頭拭い液	ヒトヘルペスウイルス6型	
4/25	感染性腸炎	21	糞便	カンピロバクター・ジェジュニ	分離同定
4/25	無菌性髄膜炎	3	糞便	エンテロウイルス	遺伝子
			咽頭拭い液	エンテロウイルス 単純ヘルペスウイルス1型	
4/25	無菌性髄膜炎	記載無し	髄液	エンテロウイルス	
4/25	無菌性髄膜炎	7	咽頭拭い液	エンテロウイルス	
4/27	頸部リンパ節炎	7	咽頭拭い液	エンテロウイルス、EBウイルス	
4/27	流行性耳下腺炎	4	咽頭拭い液	ライノウイルス、ムンプスウイルス	
4/28	感染性胃腸炎	1	糞便	アデノウイルス	
4/28	感染性胃腸炎	1	糞便	A群ロタウイルス	抗原
4/28	流行性耳下腺炎	7	咽頭拭い液	ムンプスウイルス	遺伝子
4/28	肺炎	5	咽頭拭い液	エンテロウイルス	
4/29	急性細気管支炎	11M	咽頭拭い液	ヒトメタニューモウイルス	
4/29	川崎病	8M	咽頭拭い液	ライノウイルス	
4/30	無菌性髄膜炎	67	咽頭拭い液	EBウイルス 単純ヘルペスウイルス1型	
4/30	流行性耳下腺炎	7	咽頭拭い液	ムンプスウイルス	

検体採取日	臨床診断名	患者年齢	検査試料	検出病原体	検査法
4/30	感染性胃腸炎	1	糞便	A群ロタウイルス アデノウイルス	抗原 遺伝子
4/30	リンパ節炎	11	咽頭拭い液	ライノウイルス	遺伝子
5/1	伝染性単核球症	3	咽頭拭い液	ライノウイルス	
5/1	流行性耳下腺炎	5	咽頭拭い液	ムンプスウイルス	
5/1	髄膜炎	6	咽頭拭い液	サイトメガロウイルス	
5/1	髄膜炎	6	髄液	エンテロウイルス	
5/2	感染性胃腸炎	9M	糞便	A群ロタウイルス	抗原
5/4					
5/2	感染性胃腸炎	1	糞便	A群ロタウイルス アデノウイルス	抗原 遺伝子
5/3	喘息性気管支炎	8M	咽頭拭い液	エンテロウイルス	遺伝子
5/5	不明発しん症	2	咽頭拭い液	ヒトヘルペスウイルス6型	
5/7	急性胃腸炎	10M	糞便	アデノウイルス	
5/7	急性咽頭炎	1	咽頭拭い液	アデノウイルス	
5/7	上気道炎	1	咽頭拭い液	ヒトヘルペスウイルス6型 インフルエンザウイルスB型	
5/7	耳下腺腫脹	9	咽頭拭い液	EBウイルス	
記載無し	咽頭扁桃炎	4	咽頭拭い液	単純ヘルペスウイルス1型	

◇積極的疫学調査による搬入検体

検体採取日	臨床診断名	患者年齢	検査試料	検出病原体	検査法
4/18*	バンコマイシン耐性腸球菌 感染症	69	菌株(尿由来)	<i>E.faecium</i> (vanA遺伝子保有)	遺伝子
4/20**	バンコマイシン耐性腸球菌 感染症	90	菌株 (中心静脈栄養 カテーテル先由来)	<i>E.faecium</i> (vanA遺伝子保有)	
4/24***	バンコマイシン耐性腸球菌 感染症	89	菌株 (検体材料記載なし)	<i>E.faecium</i> (vanA遺伝子保有)	
				<i>E.faecium</i> (vanA遺伝子保有)	

*18週、**届出基準外、***17週報告の全数把握対象疾患症例からの検体。

◇定点医療機関から搬入された検体の遺伝子検査法による亜型

亜型検出件数	インフルエンザウイルス		
	AH1型	AH3型	B型
17～19週	1	2	5
今シーズン累計	223	106	97

* 新型インフルエンザウイルスは検出されていません。

オセルタミビル(タミフル)耐性ウイルス株の検出状況

5/20現在

調査方法	A/H1N1分離株	耐性株
感染症発生動向調査	33	33
学級閉鎖等	20	20

詳しくは<http://idsc.tokyo-eiken.go.jp/flu/>を参照下さい。

病原体検査情報 【検出病原体別・週別】

検出病原体		2009年							
		12週	13週	14週	15週	16週	17週	18週	19週
ウイルス	アデノウイルス		10	3	9	4		3	3
	ライノウイルス		7	1	6	2		3	1
	ポリオウイルス								
	コクサッキーウイルスA群								
	コクサッキーウイルスB群								
	エコーウイルス								
	エンテロウイルス71								
	その他のエンテロウイルス	1	2	2	3	1		6	2
	単純ヘルペスウイルス					1		2	1
	水痘・帯状疱疹ウイルス				1				
	ヘルペスウイルス6/7		4	3	5	6		1	2
	EBウイルス	1	2	4	5	3		2	1
	サイトメガロウイルス				2	1			
	ムンプスウイルス	2	8	3	8			4	1
	麻疹ウイルス					1			
	風疹ウイルス								
	パルボウイルスB19								
	RSウイルス	1							
	ノロウイルス	1	3		2	1			
	ロタウイルス	2	1	1	2	4		2	3
インフルエンザウイルスAH1			1	3	2			1	
インフルエンザウイルスAH3			2	2	1			2	
インフルエンザウイルスB		8	6	7	8	1	1	3	
デングウイルス(抗体を含む)									
その他のウイルス				3	2		1		
細菌	カンピロバクター				1	1			1
	サルモネラ								
	腸管出血性大腸菌								
	その他の腸管系病原菌								
	溶血性レンサ球菌	1			1			4	
	その他の細菌		1	1	1				
その他の病原体									

病原体検査情報【検出病原体別・臨床診断名別】

2009年12週～2009年19週

臨床診断名 検出病原体	インフル エンザ	上 気 道 炎	下 気 道 炎	感 染 性 胃 腸 炎	無 菌 性 髄 膜 炎	咽 頭 結 膜 熱	A 群 溶 連 菌 咽 頭 炎	流 行 性 角 結 膜 炎	ヘ ル パ ン ギ ー ナ	手 足 口 病	伝 染 性 紅 斑	不 明 発 し ん 症	流 行 性 耳 下 腺 炎	水 痘	麻 し ん	風 し ん	そ の 他	
搬入検体数	59	22	26	49	44		8	2		1	2	25	28				73	
ウ イ ル ス	アデノウイルス	1	2	7	7						1	4	4				6	
	ライノウイルス		2	5									9				4	
	ポリオウイルス																	
	コクサッキーウイルスA群																	
	コクサッキーウイルスB群																	
	エコーウイルス																	
	エンテロウイルス71																	
	その他のエンテロウイルス	1		2	1	8				1		1						3
	単純ヘルペスウイルス		1			2												1
	水痘・帯状疱疹しんウイルス											1						
	ヘルペスウイルス6/7		1		1	2						5	6					6
	EBウイルス		1			1							5	1				10
	サイトメガロウイルス											3						
	ムンプスウイルス					4								19	2			1
	麻しんウイルス												1					
	風しんウイルス																	
	パルボウイルスB19																	
	RSウイルス		1															
	ノロウイルス				7													
	ロタウイルス			3	12													
インフルエンザウイルスAH1	7																	
インフルエンザウイルスAH3	7																	
インフルエンザウイルスB	30	2															2	
デングウイルス (抗体を含む)																		
その他のウイルス		1	4	1														
細 菌	カンピロバクター				3													
	サルモネラ																	
	腸管出血性大腸菌																	
	その他の腸管系病原菌																	
	溶血性レンサ球菌							6										
その他の細菌		1					1										1	
その他の病原体																		